

わたしの 妊娠報告書

記載日平成 21 年 2 月 15 日

おめでた宣言日	平成 21 年	/ 月
年齢 (35) 歳	平成 (14) 年 (/) 月	結婚
私は (自然妊娠)
で妊娠しました。		

不妊治療歴	(7) 年 (3) ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (人工授精 1回)
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵	タイミング法 (2) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発	タイミング法 (3) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	(4) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精	(2) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

冷え症なので、ヨガをしたり、レッグウォーマー、腹巻き、針やお灸 etc.
 良いと言われた事は、できる範囲で試しました。常解寺やルイボスティー
 葉コーヒー、しょうが紅茶 etc. 思い返すと、自然妊娠する1ヶ月間は、4月からの
 仕事再開に向け体力作りに散歩したり、気持ち解放されていた気がします。
 大まかにベッドの位置を換えたり、温泉行ったり、気分転換の月だったと思います。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

人工授精3回目後、1年位治療をお休みしました。その後 IVF 専門のクリニックへ体外受精を念頭に治療を再開。1回人工授精をしましたが、担当医制でなく、合わなかったため、再び ASKA へ。FSH が高いとの事で、体外受精が、決まりステップアップに期待大で挑みました。2回体外受精するも、結果が出ず、途方に迷いました。精神的に疲れ少し間をあげようと治療をお休みしていた時に、初めて、妊娠検査薬で妊娠判定が出ました。

その他 (通院・治療費・家族など)

通院は、電車で往復約3時間で、遠かったです。夫と車で行く時は、近くのおいしい店を探してランチしたりしました。治療費は、交通費を合わせると結構かかりましたが、やれる事はやろうという気持ちでがんばりました。治療すれば、子どもが授かる是一般の人は思うし(自分達も思っていました)、期待されると辛いので両親には、全く言いませんでした。

治療中の方へのアドバイス

私は、話す相手が欲しくありませんでした。でも、夫以外に気持ちを言えず、ブログに書いたりして発散しました。他の事に目を向けようと、片手間に福祉の資格を取得するのに勉強と実習をしてみました。その間も、いつ子どもを授かるかと思いましたが授かりませんでした。勉強は自分自身に自信をつけたのと、子どもができなくても大丈夫と思ったから。(実際、子どもがいれば生活は考えませんでした)でも、その事は、視野が広がったと思います。自分のペースでいいので、片手間に何かある事は、色々な副産物があると思います。

スタッフへのご意見など

子宮がん検診の結果を電話してきて下さったり、月経切除をさけてくたやカンドオピオンで病院を紹介して下さいたり、身近に感じさせて頂きました。薬の飲み間違いで電話して問合せしても丁寧に対応して下さい、ありがとうございます。パインメとあわ玉は、受診後の自分へのごほうびで毎日頂いていました。甘い物は、ほっとしました。ありがとうございます。